

事務事業シート(事業仕分け)

整理番号	26	3	4
担当部・課	産業観光部 観光課		
シート作成担当者 係・氏名	観光交流係		
連絡先電話番号			

事業名	島田市観光協会補助金		事業開始年度	事業終了(予定)年度
			平成17年度	なし
総合計画の位置づけ	大綱	3. 産業がいいきと活発なまち		
	施策の柱	3-4 観光の振興		
	重点的取組	■ 重点的取組・重点プロジェクト		
	取組名			

根拠法令等	区分	■ 要綱・要領
	名称	島田市観光協会補助金交付要綱
	事業区分	■ 補助金・交付金

目的	1 対象(何を、誰を、どの地域を)	対象	対象の範囲	単位
	■ 企業・団体		① 島田市観光協会	団体
	島田市観光協会の運営費及び主催事業		②	
		③		
	2 意図(どのような状態にしたいか)	事業の成果	成果を表す指標	単位
島田市の観光振興のため、観光PRや観光イベントを実施している島田市観光協会の円滑な事業運営を図る。	① 観光交流人口		人	
	②			
		③		
内容	3 手段(目的を実現するために、市が具体的に行っていること)	事業の実績	実績を表す指標	単位
	島田市の観光振興のために、観光PRや観光イベントを実施している島田市観光協会に対し、運営費及び事業費を補助する。		① 主催イベントの実施数	回
			② 観光案内所実績	件
		③ 観光キャンペーン実施数	回	
	観光協会の事業内容			
	①運営事業			
	・観光案内所の運営			
	・観光マップ、パンフレット等の作成			
	・観光ノベルティグッズの作成			
	・観光みやげの販売			
	・観光キャンペーンの実施			
	・主催観光イベントの実施			
	・ホームページ運営			
	・さわやか島田派遣事業			
	・観光ボランティアガイド活動			
	②特別事業			
	・大井川大花火大会			
	・野守まつり			
	・川根桜まつり			
	・冬の天王山まつり			

背景(必要性)	事業の開始時期における社会的背景や事業の必要性	観光誘客のため、PRやイベントの実施を担う団体として、設立された。
	上記の状況はどのように変化しているか	現在は、観光協会自体も合併を行い、市域も広くなり、主催イベントも多くなっている。

効果・成果の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会窓口ではイベント案内や、市内観光、パンフレットの配布を行い、年間で10,000件を超える観光客の対応をしている。 ・観光協会ホームページの運営により、島田市の最新観光情報の発信を行っている。 ・さわやかしまだを各種キャンペーン、イベントへ派遣し、島田市の観光PRに努めている。
----------	---

過去の 見直し内容	・昭和26年発足 ・昭和48年に島田市へ移管(事務局は市観光担当課) ・平成11年独立(民間活力導入を目指し、事務局を独立させた) ・平成19年島田市観光協会と金谷観光協会が合併、平成21年川根町観光協会と合併
廃止した場合の 影響	島田市の観光PR事業及びイベント開催の円滑な実施ができず、観光客、宿泊客の減少により、観光関連産業への影響が懸念される。 また、補助金廃止した場合、同様の事業を市直営で実施することは、平成11年に観光協会を独立させた経緯や人件費負担を考慮すると難しい。
民間委託・民営化の 受け皿	■ なし → 市が直営で実施しなければならない理由 観光協会の運営については、会費収入、商品売上だけでは脆弱であり、これまで通り、市が支援する必要がある。
国・県・他市町、民間等での類似事業	静岡県観光協会及び県内各市町の観光協会事業
市における 類似事業	特になし
課題・今後の 方向性等	現在、会員会費等の収入もあるが、運営費については市補助金による部分が多い。 今後、自主財源を確保する事業等の検討も必要となるが、現状では実施は厳しい。 当面、補助金交付により観光協会の運営を支援していく必要がある。

対象の範囲 実績・成果の指標	基準値 目標値	H23(実績)		H24(実績)		H25(実績)		H26(目標)	
		実績値	達成率等	実績値	達成率等	実績値	達成率等	目標値	達成率等
対象	① 島田市観光協会	1	1		1		1		1
	②								
	③								
事業の 実績	① 主催イベントの実施数	5	4		6		5		5
	② 観光案内所実績	12,000	*****		11,276		12,340		12,000
	③ 観光キャンペーン実施数	10	*****		*****		10		10
事業の 成果	① 観光交流人口	2,664,442	2,042,074		2,445,453		2,760,222		2,664,442
	②								
	③								

(単位:円)

事業費の内訳 平成25年度 決算見込み	内 容	金 額	積 算 等
	観光協会通常事業費(運営費等)	27,600,000	本部運営経費、その他観光PR等の経費
特別事業費(イベント事業)	24,852,000	大井川花火大会、川根桜まつり、野守まつり、冬の天王山まつり	
合計	52,452,000		

(金額の単位:千円、但し市民一人当たり負担額の単位は円)

事業費	直接 事業費	財源 内訳	H23(決算)			H24(決算)			H25(決算見込)			H26(予算)		
			正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
	財源 内訳	国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源			62,600			62,647			52,452			51,400
		財源計(a)			62,600			62,647			52,452			51,400
	人件 費	職員	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時	正規	嘱託	臨時
		人工(b)	0.05			0.05			0.05			0.05		
		1人当たり人件費(c)	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741	7,246	1,680	1,741
		人件費(d=b×c)			362			362			362			362
事業費合計(e=a+d)				62,962			63,009			52,814			51,762	
	市民一人当たり負担額(f=e)/10万人)			630			630			528			518	